

2015年12月期 第3四半期業績

2015年10月29日

AGC 旭硝子株式会社

■2015年12月期 第3四半期業績	P.3
1. 業績のポイントと主要項目	P. 4
2. セグメント別・地域別の状況	P.20
■2015年 通期業績の見通し	P.32
附属資料	P.39

2015年12月期 第3四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

連結累計期間

売上高 **9,896億円**（前年同期比46億円の減収）

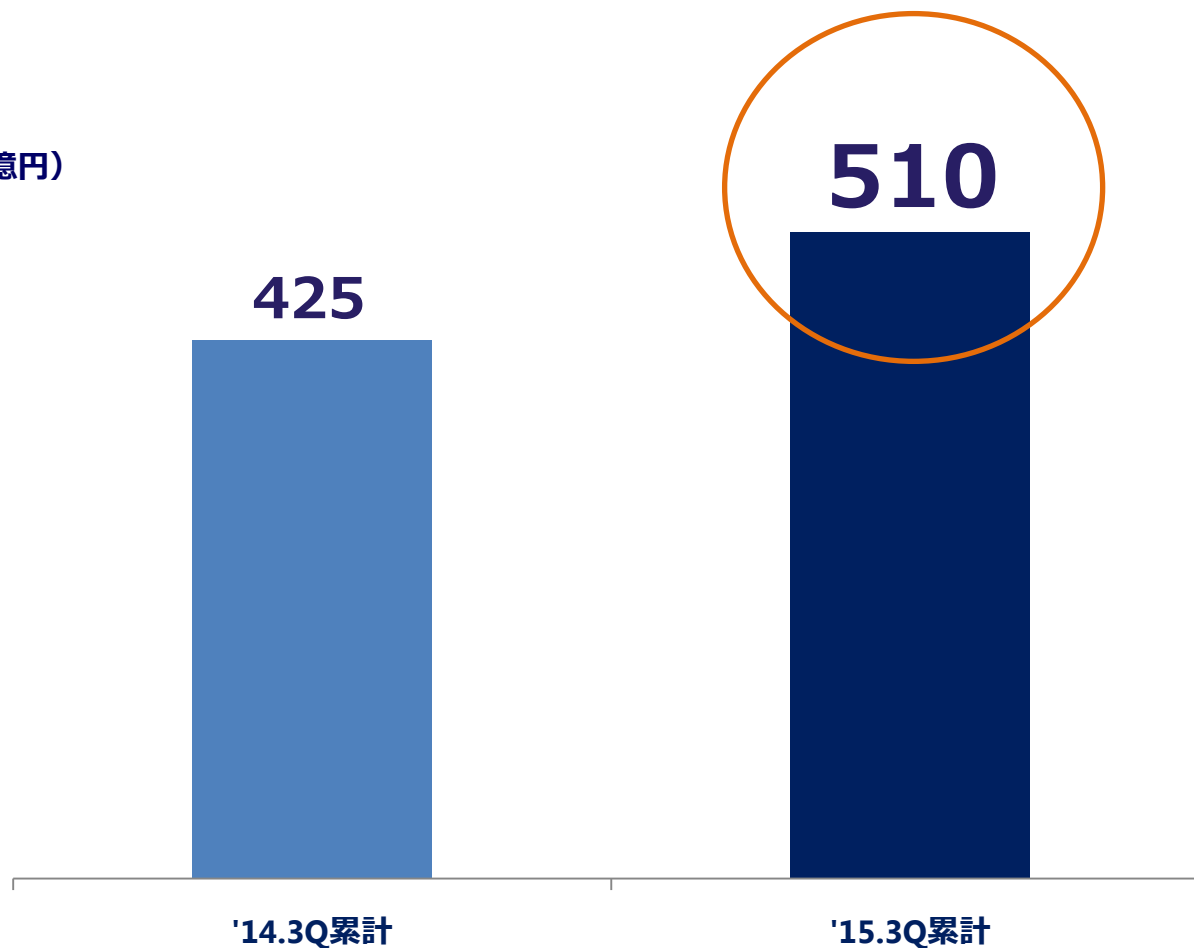
営業利益 **510億円**（同 86億円の増益）

親会社の所有者に帰属する
四半期純利益 **427億円**（同 343億円の増益）

- ✓ディスプレイ事業の売上高減少の影響を受けるも、円安の影響から売上高は前年同期並みを維持
- ✓事業構造改革の効果、原燃材料安の影響等から営業利益は増益
第3四半期は、原油ヘッジ評価損などの一時費用が発生
- ✓年金制度改定による退職後給付制度改定益などの計上により
四半期純利益は増益

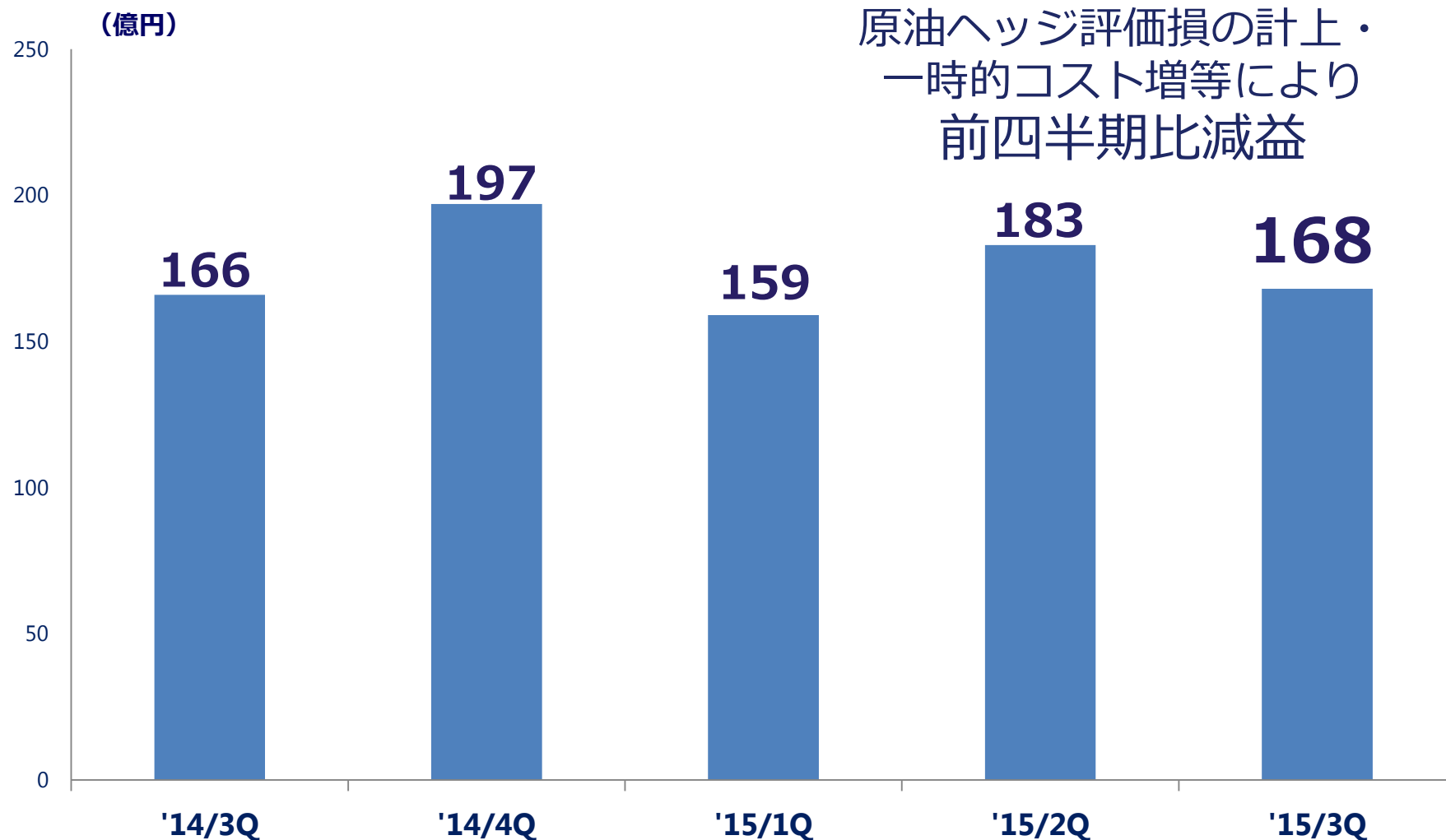
【第3四半期累計営業利益】

(億円)

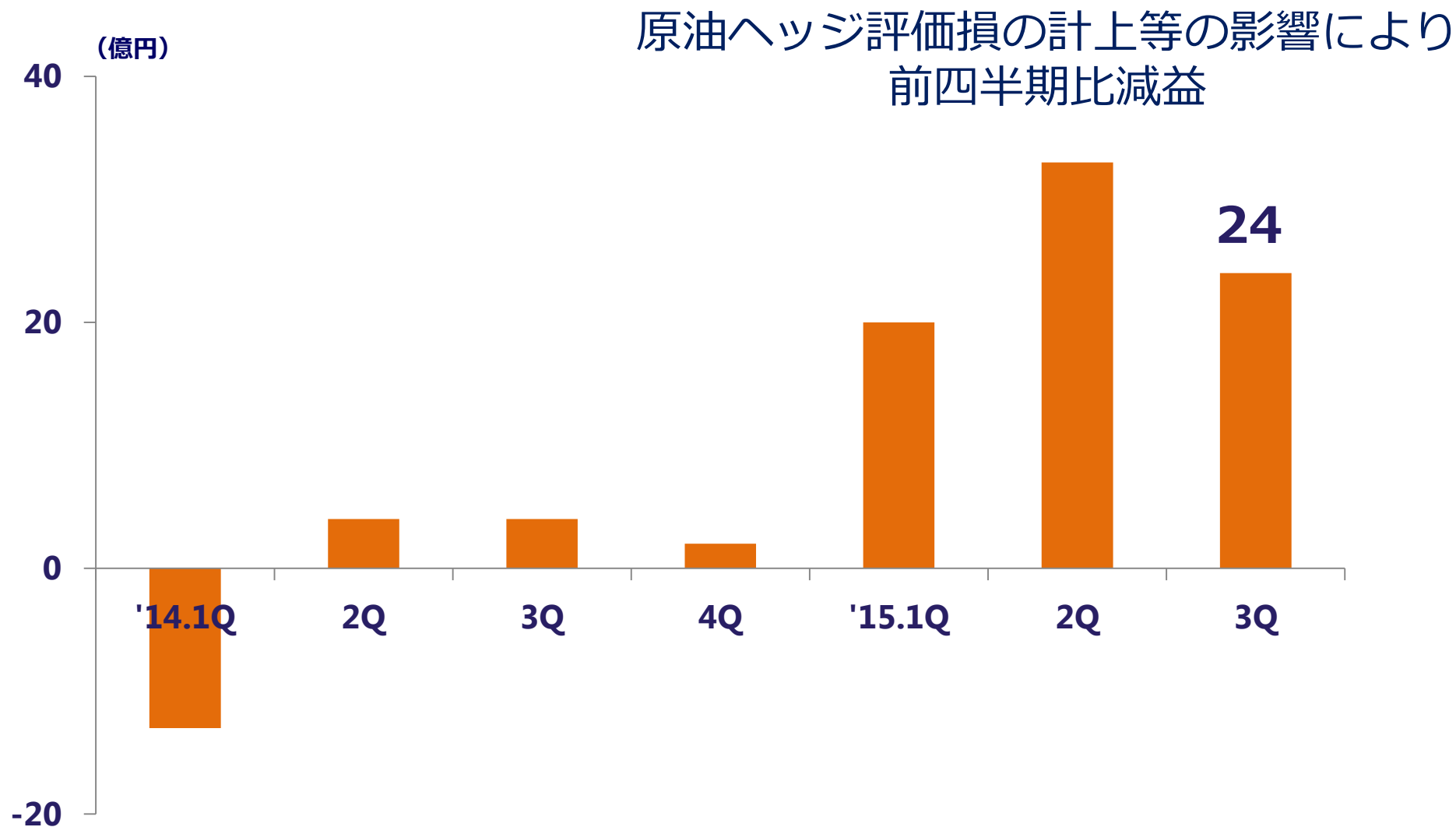


対前年同期比
20%増益

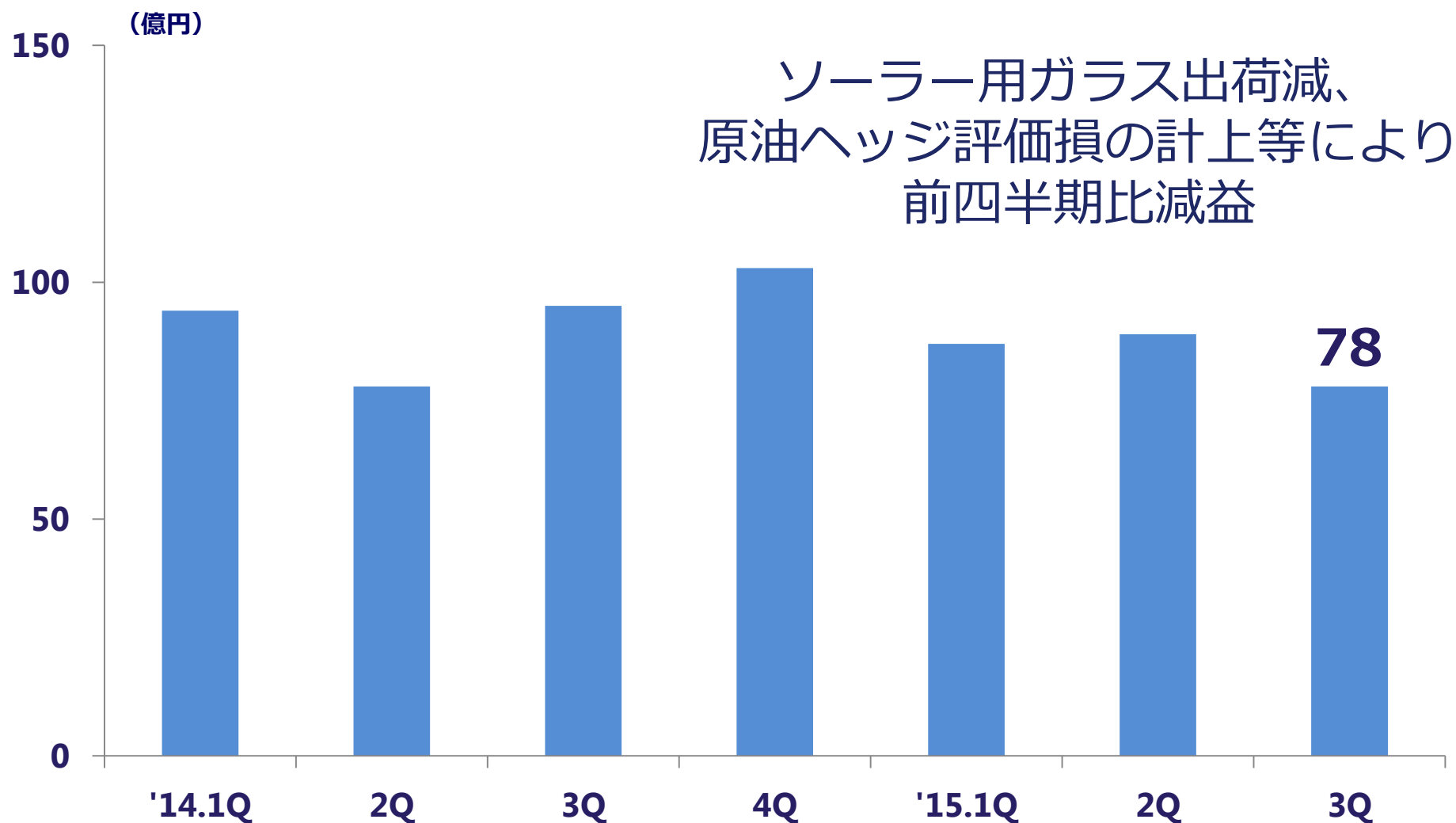
【第3四半期営業利益】



【ガラスセグメント営業利益推移】

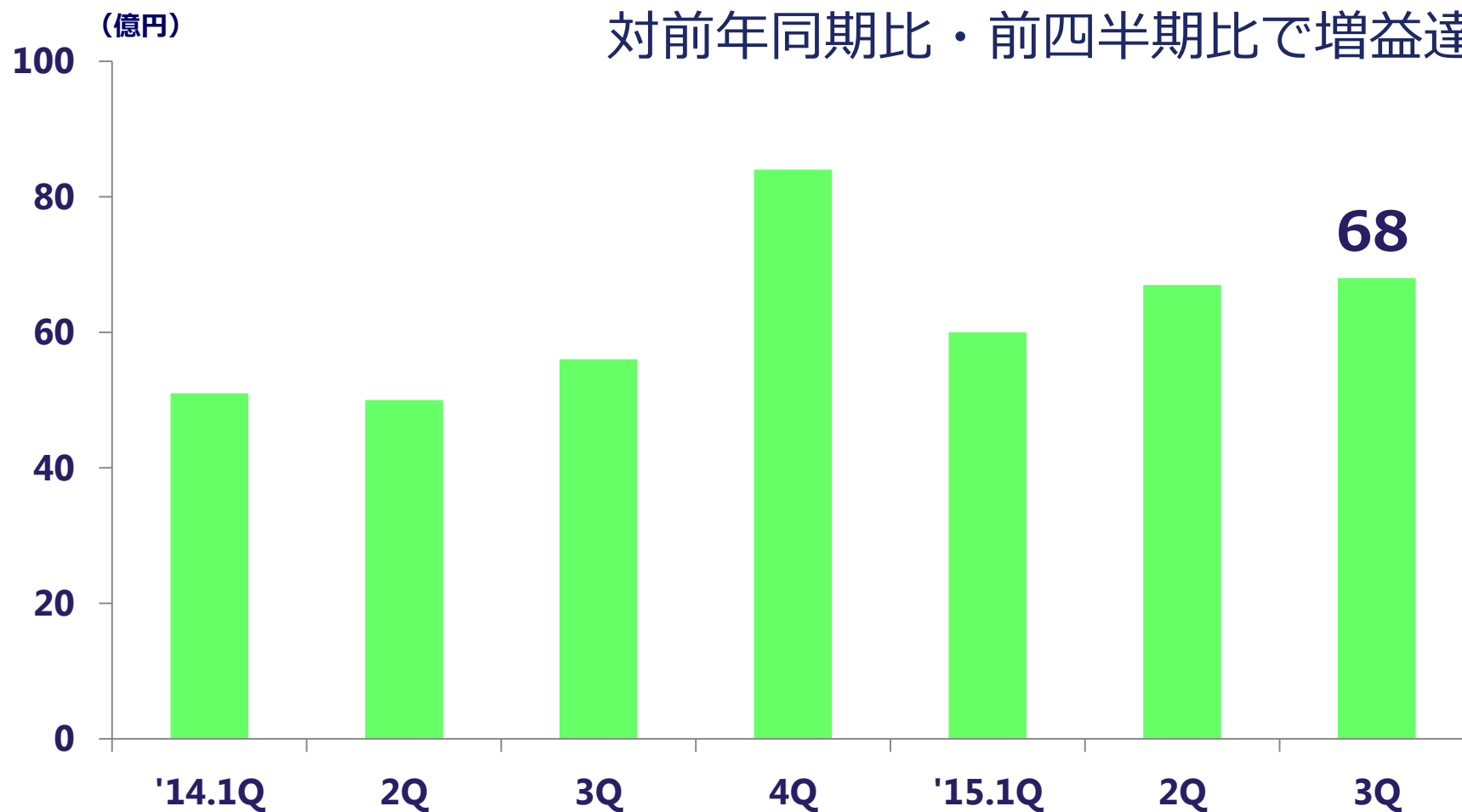


【電子セグメント営業利益推移】

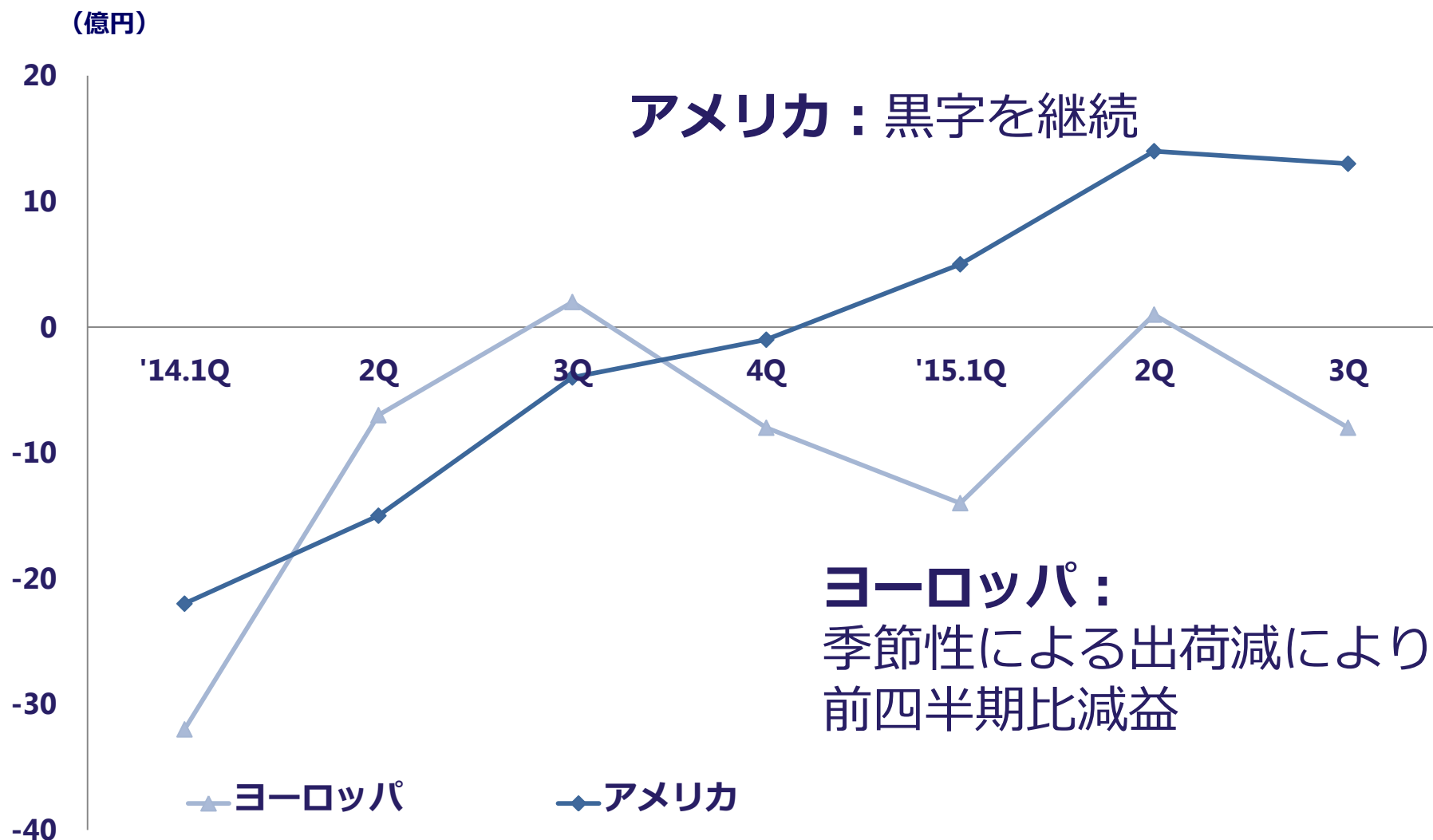


【化学品セグメント営業利益推移】

海外クロアリ事業でスプレッドが悪化するも、
対前年同期比・前四半期比で増益達成



【ヨーロッパ・アメリカ地域営業利益トレンド】



2015年12月期 第3四半期業績の主要項目

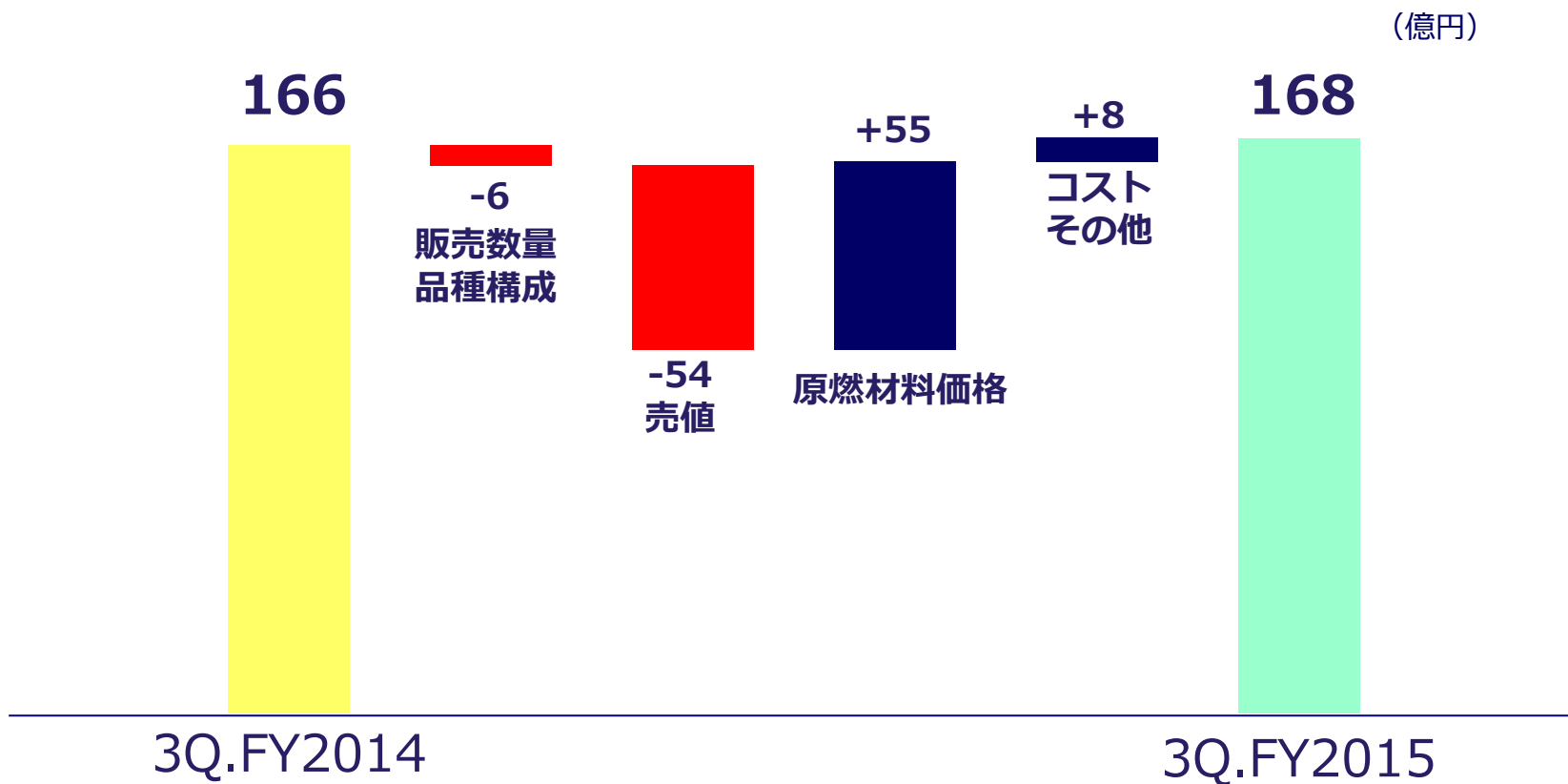


	3Q				1Q-3Q累計				(億円)	
	FY2014	FY2015	増減	増減%	FY2014	FY2015	増減	増減%		
売上高	3,350	3,310	-40	-1.2%	9,942	9,896	-46	-0.5%		
営業利益	166	168	+2	+1.4%	425	510	+86	+20.1%		
税引前利益	87	149	+62	+71.3%	267	703	+435	+162.8%		
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	47	88	+40	+85.3	84	427	+343	+407.7%		
営業利益率	4.9%	5.1%			4.3%	5.2%				
為替レート (期中平均)	JPY/USD	103.92	122.23		102.95	120.89				
	JPY/EUR	137.76	135.98		139.54	134.77				
原油	\$/BBL (Dubai)	101.3	49.7		104.0	54.3				

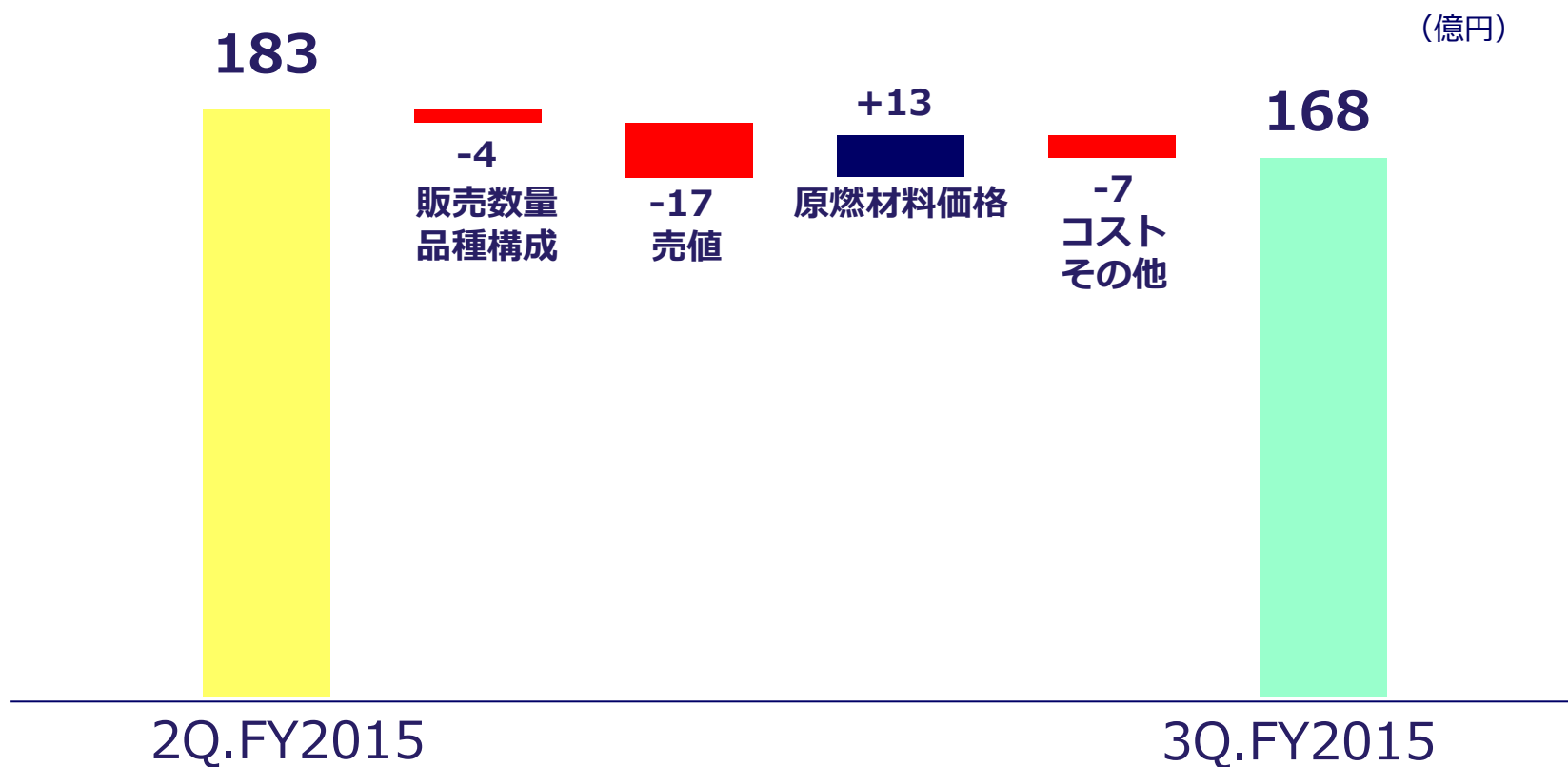
	3Q			1-3Q累計			(億円)
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減	
売上高	3,350	3,310	-40*	9,942	9,896	-46*	
営業利益	166	168	+2	425	510	+86	
その他収支	-62	-5		-122	206		
事業利益	103	163	+60	302	716	+414	
金融収支	-16	-14		-35	-14		
税引前四半期利益	87	149	+62	267	703	+435	
法人税等	32	57		151	257		
四半期純利益	55	92	+37	117	446	+329	
親会社の所有者に 帰属する四半期純利益	47	88	+40	84	427	+343	
非支配持分に 帰属する当期純利益	8	4		32	19		

* うち、為替差影響は、3Q 売上高 +130億円、1-3Q累計売上高 +386億円

前年同期比 2億円増益

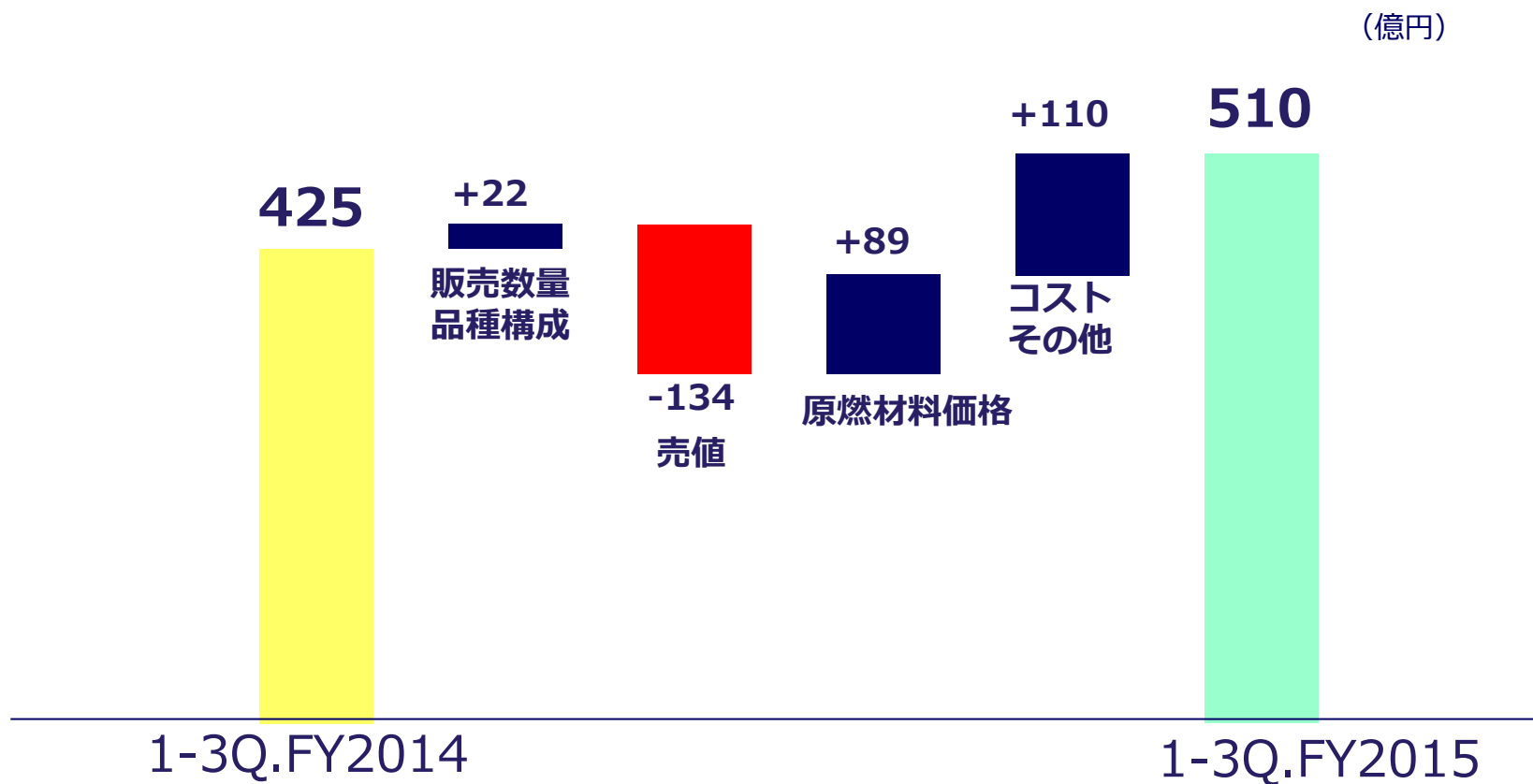


前四半期比 15 億円減益



営業利益増減要因分析(1-3Q.FY2015 vs. 1-3Q.FY2014) AGC

前年同期比86億円増益



	2014/12	2015/9	増減 (億円)
現金及び現金同等物	697	703	+6
棚卸資産	2,395	2,431	+36
有形固定資産・無形 資産及びのれん	11,283	10,558	-726
その他	6,399	6,061	-338
資産合計	20,773	19,752	-1,021*
有利子負債	4,993	4,802	-190
その他	3,976	3,498	-478
負債の部	8,968	8,300	-668
親会社の所有者に 帰属する持分合計	11,131	10,790	-341
非支配持分	674	662	-12
資本の部	11,805	11,452	-353
負債及び資本合計	20,773	19,752	-1,021*
D/E比率	0.42	0.42	

* うち、為替差影響は、▲874億円

	3Q		1-3Q累計		(億円)
	FY2014	FY2015	FY2014	FY2015	
税引前利益	87	149	267	703	
減価償却費及び償却費	338	344	1,021	1,036	
運転資金増減	-26	-79	-28	-49	
その他	-174	-62	-276	-421	
営業活動によるCF	225	352	985	1,268	
投資活動によるCF	-272	-431	-721	-955	
フリーキャッシュフロー	-47	-80	264	313	
有利子負債増減	-292	-25	-465	-79	
支払配当	-104	-104	-162	-208	
その他	-3	-3	7	-3	
財務活動によるCF	-398	-132	-620	-290	
現金等に係る換算差額	45	-29	24	-17	
現金等の増加額	-399	-241	-332	6	

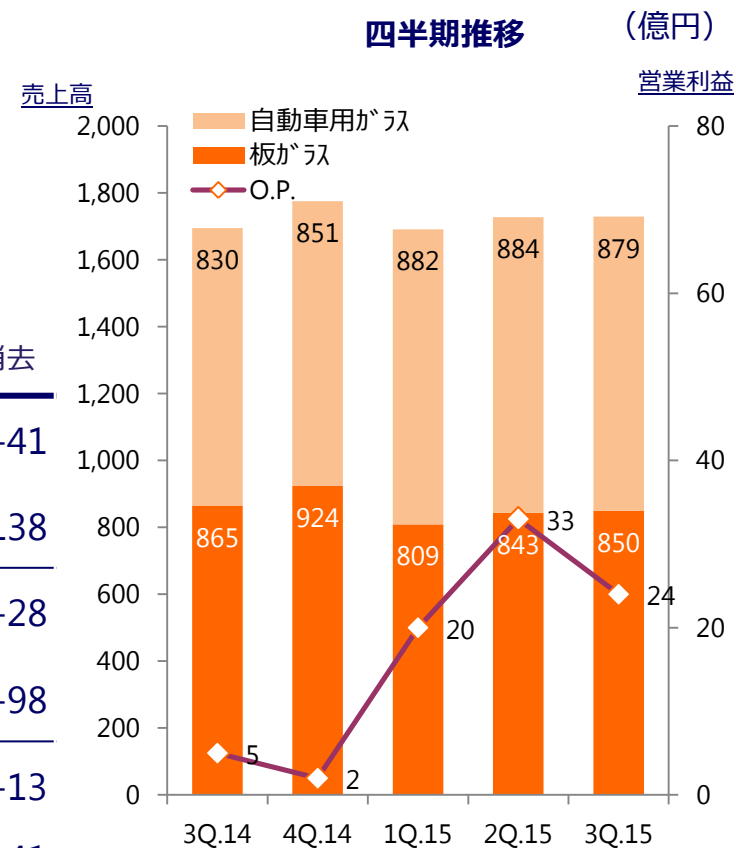
	3Q		1-3Q累計 (億円)	
	FY2014	FY2015	FY2014	FY2015
設備投資額	314	358	850	917
減価償却費	338	344	1,021	1,036
研究開発費	109	94	340	288

2. セグメント別・地域別の状況

■ 北米での構造改革効果、原燃材料安により収益大幅改善

	3Q			1-3Q累計		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	1,695	1,730	+35	5,088	5,148	+60
営業利益	5	24	+19	-5	77	+82

売上高の内訳		小計	地域別			消去
			日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ	
ガラス	3Q	1,730	744	333	694	-41
	1-3Q累計	5,148	2,207	965	2,114	-138
板ガラス	3Q	850	306	124	449	-28
	1-3Q累計	2,502	882	372	1,346	-98
自動車用ガラス	3Q	879	439	209	245	-13
	1-3Q累計	2,645	1,325	593	767	-41



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整していますので前年度の公表数値と異なります。
 なお、14年4Qの調整数値は非監査です。

【前年同期比】

〔建築用ガラス〕

- 日本・アジア : 日本の消費税増税の反動などで出荷減
- アメリカ : 出荷は堅調
- ヨーロッパ : 西中欧の出荷は堅調も、東欧は需要減で減少

〔自動車用ガラス〕

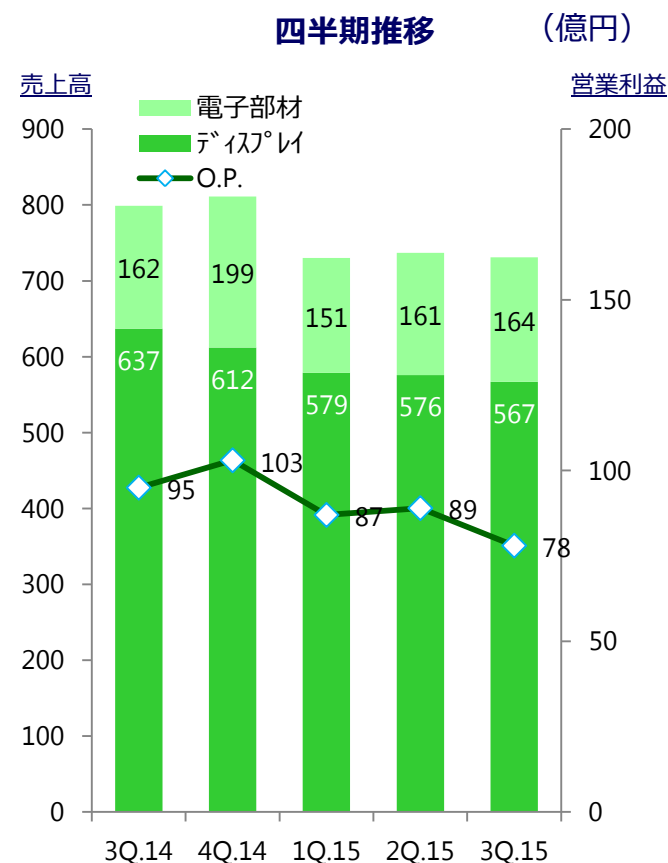
- 日本・一部のアジア諸国や東欧などで自動車生産台数は減少したものの、西欧の回復や北米の堅調な需要に加え円安の効果もあり、当社販売も増加

■ 液晶用ガラス基板事業で価格下落の影響あるも、コストダウン、非液晶製品の成長で減益幅を最小限に

	3Q			1-3Q累計		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	798	731	-67	2,386	2,198	-188
営業利益	95	78	-17	267	254	-13

売上高の内訳

ディスプレイ	3Q	567
	1-3Q累計	1,722
電子部材	3Q	164
	1-3Q累計	476



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整していますので前年度の公表数値と異なります。
 なお、14年4Qの調整数値は非監査です。

【前年同期比】

〔ディスプレイ〕

- 液晶用ガラス基板の出荷は増加したものの、製品価格下落の影響あり
- ディスプレイ用特殊ガラスの出荷は増加
- PDP関連製品の出荷終了により売上減

〔電子部材〕

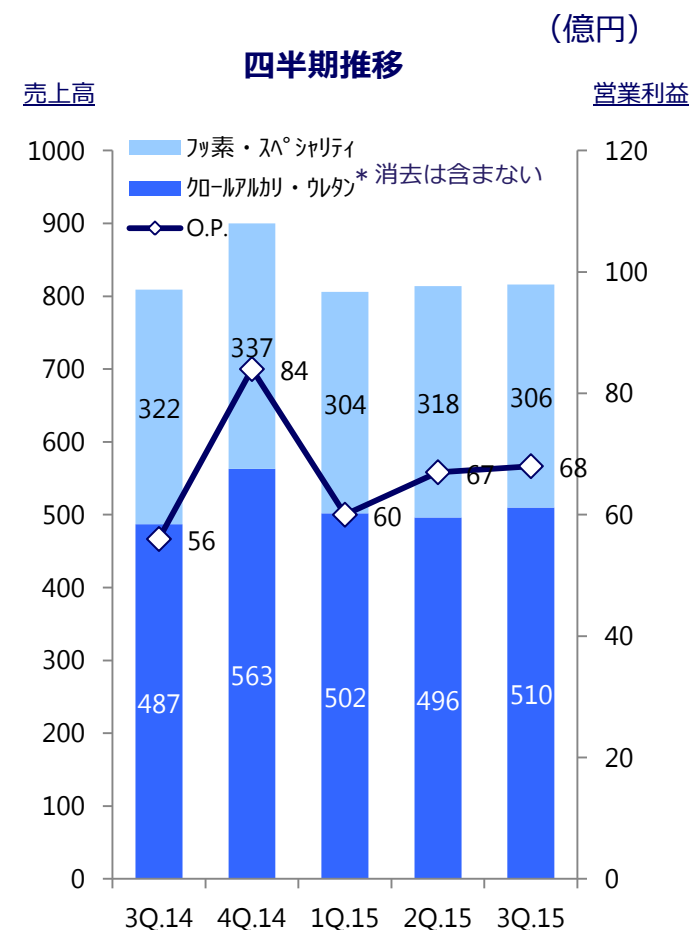
- オプトエレクトロニクス用部材、半導体プロセス用部材の出荷は増加

■ 前年同期比、前四半期比で伸長

	3Q			1-3Q		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	788	791	+3	2,297	2,365	+68
営業利益	56	68	+12	157	196	+39

売上高の内訳

クロールアルカリ・ウレタン	3Q	510
	1-3Q累計	1,508
フッ素・スペシャリティ	3Q	306
	1-3Q累計	928
消去	3Q	-25
	1-3Q累計	-70



* 組織改正を反映し、14年の売上高・営業利益を調整しているため前年度の公表数値と異なります。

【前年同期比】

〔クロールアルカリ・ウレタン〕

- 出荷は堅調に推移

〔フッ素・スペシャリティ〕

- 一部製品で出荷減少も円安の影響から売上高は前年並み

セグメント別業績 前年同期比較

	3Q			1-3Q累計		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	3,350	3,310	-40	9,942	9,896	-46
ガラス	1,695	1,730	+35	5,088	5,148	+60
電子	798	731	-67	2,386	2,198	-188
化学品	788	791	+3	2,297	2,365	+68
セラミックス・その他	223	153	-70	603	477	-125
消去	-154	-95	+59	-432	-292	+140
営業利益	166	168	+2	425	510	+86
ガラス	5	24	+19	-5	77	+82
電子	95	78	-17	267	254	-13
化学品	56	68	+12	157	196	+39
セラミックス・その他	10	-4	-14	4	-18	-22
消去	0	1	+1	2	2	0

セグメント別業績 前四半期比較

(億円)

	2Q. FY2015	3Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,330	3,310	-20	-0.6%
ガラス	1,727	1,730	+3	+0.2%
電子	737	731	-6	-0.8%
化学品	789	791	+2	+0.2%
セラミックス・その他	186	153	-34	-18.1%
消去	-110	-95	+15	-
営業利益	183	168	-15	-8.2%
ガラス	33	24	-9	-26.5%
電子	89	78	-11	-12.3%
化学品	67	68	+1	+2.2%
セラミックス・その他	-6	-4	+2	-
消去	-0	1	+1	-

地域別業績 前年同期比較

	3Q.			1-3Q.累計 (億円)		
	FY2014	FY2015	増減	FY2014	FY2015	増減
売上高	3,350	3,310	-40	9,942	9,896	-46
日本・アジア	2,340	2,275	-65	6,910	6,813	-97
アメリカ	349	401	+52	1,016	1,177	+161
ヨーロッパ	769	738	-30	2,348	2,264	-85
消去	-108	-105	+3	-333	-358	-26
営業利益	166	168	+2	425	510	+86
日本・アジア	249	235	-14	744	722	-22
アメリカ	-4	13	+17	-41	32	+72
ヨーロッパ	2	-8	-10	-37	-21	+15
消去	-1	-1	0	4	-4	-8
地域共通費用	-81	-73	+8	-246	-218	+28

(億円)

	2Q. FY2015	3Q. FY2015	増減	増減%
売上高	3,330	3,310	-20	-0.6%
日本・アジア	2,267	2,275	+8	+0.4%
アメリカ	400	401	+2	+0.4%
ヨーロッパ	779	738	-40	-5.1%
消去	-115	-105	+10	-
営業利益	183	168	-15	-8.2%
日本・アジア	239	235	-4	-1.7%
アメリカ	14	13	-0	-1.5%
ヨーロッパ	0	-8	-8	-
消去	0	-1	-1	-
地域共通費用	-71	-73	-2	-

売上高	(億円)			
	全社計*	ガラス	電子	化学品
1-3Q. FY2015	9,896	5,148	2,198	2,365
前年同期比	-46	+60	-188	+68
[以下影響を除く前年同期比]	-499	-147	-231	-125
為替換算の影響	+386	+190	+43	+144
連結範囲変更の影響	+67	+16	-	+49

•全社計には、セラミックス・その他、および消去の数値が含まれる為、各セグメントの合計とは一致しない

2015年 通期業績の見通し

売上高 **13,550億円** (前期比67億円の増収)

営業利益 **700億円** (同79億円の増益)

親会社の所有者に帰属する

当期純利益 **400億円** (同241億円の増益)

- ✓ ガラスや化学品の出荷増に加え、円安の進行で増収
- ✓ 欧州・米国の構造改善効果や原燃材料価格下落等により
営業利益は増益
- ✓ 年金制度改定によるその他収益の発生などで、
- ✓ 親会社の所有者に帰属する当期純利益は増益

2015年 通期業績見通しの主要項目

		FY2014	FY2015 予想	増減	(億円) 増減%
売上高		13,483	13,550	+67	+0.5
営業利益		621	700	+79	+12.7
税引前利益		412	730	+318	+77.3
親会社の所有者に 帰属する当期純利益		159	400	+241	+151.4
一株当たり配当金 (円)		18	18		
営業利益率		4.6%	5.2%		
ROE		1.4%	3.6%		* FY2015予想のROEは、 FY2014末時点の親会社の所有者に帰属する持分合計を使用
為替レート(期中平均)	JPY/USD	105.85	120.0		
	JPY/EUR	140.42	135.0		
原油	\$/BBL(Dubai)	96.5	53.3		* FY2015 第4四半期の前提は 50.0

【前四半期との比較】

〔ガラス〕

- 建築用ガラス

- 西欧：需要のピークシーズン迎え出荷増

- 需給が引き締まった状況が続き、価格は上昇傾向

- 日本：新築住宅着工の回復に伴い出荷増

- 米国：引き続き高いレベルの出荷が継続

- 自動車用ガラス

- 一部新興国で減速感有るもののグローバル全体では堅調

- 第3四半期に計上した原油ヘッジ評価損は解消の見込み

【前四半期との比較】

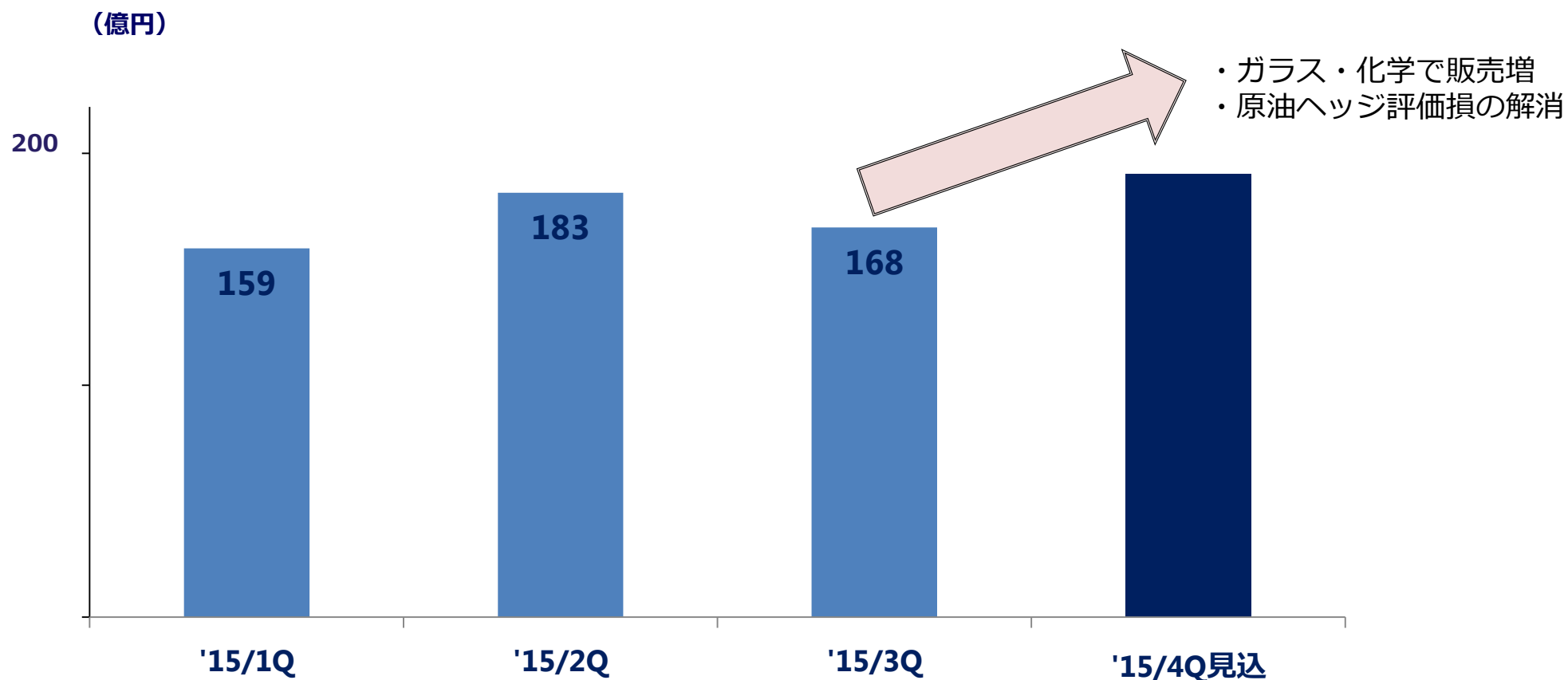
〔電子〕

- 液晶用ガラス基板：顧客において生産調整が行われた場合、出荷は前四半期比減少。ただし、減少の幅は想定の範囲内の見込み
- 第3四半期に計上した原油ヘッジ評価損は解消の見込み

〔化学品〕

- 海外クロアリ：需要期に入り出荷増。原料エチレン価格の下落によりスプレッド拡大
- フッ素・スペシャリティ：需要期に入り出荷増

【四半期営業利益推移】



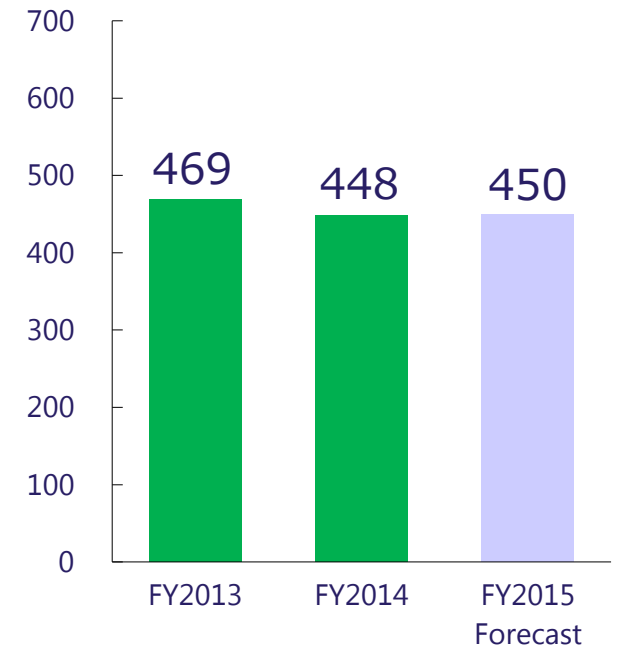
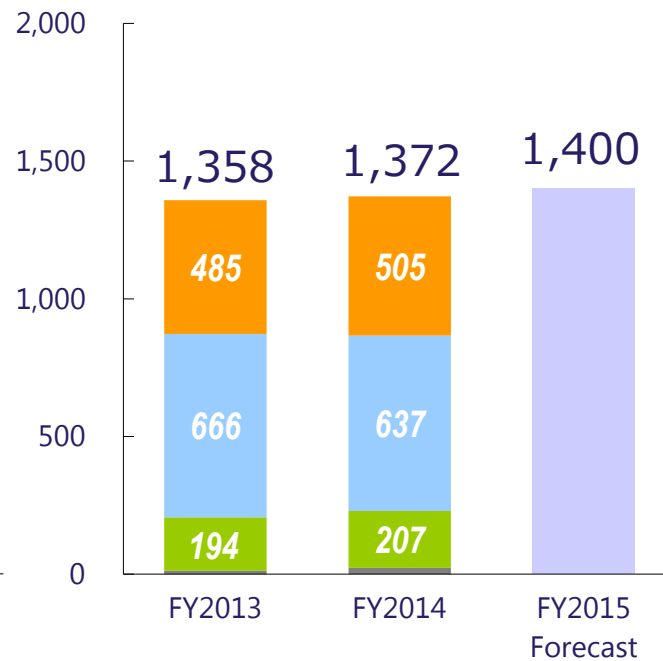
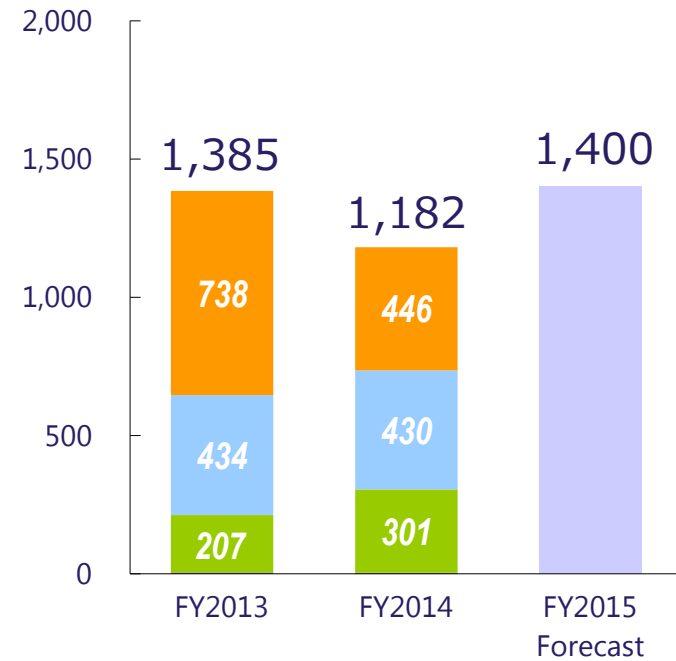
通期営業利益は、700億円超を見込む

(億円)

設備投資

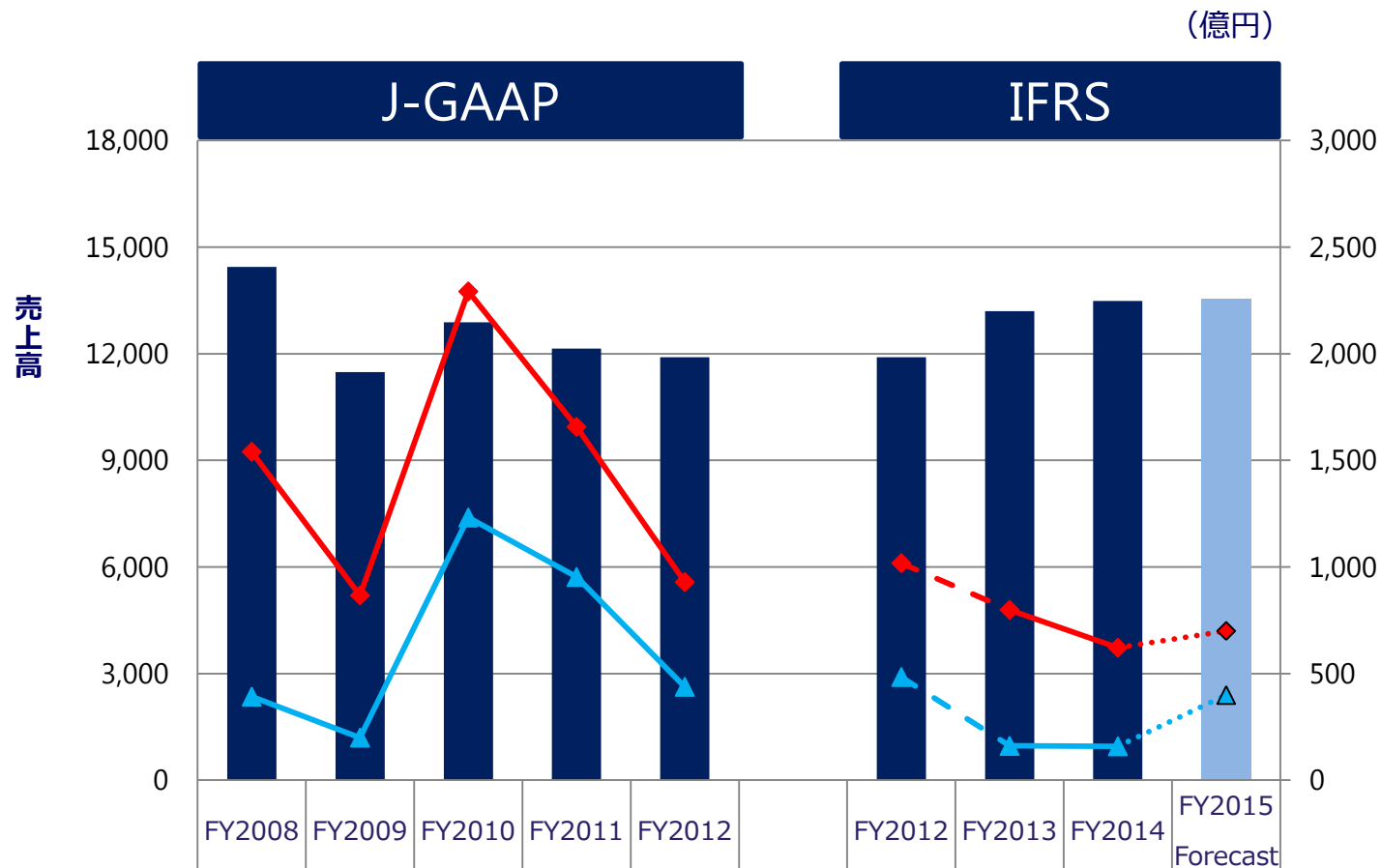
減価償却費

研究開発費



■ ガラス
 ■ 電子
 ■ 化学品
 ■ セラミックス・その他

付属資料



営業利益・親会社の所有者に帰属する当期純利益

■ 売上高	14,443	11,482	12,889	12,147	11,900		11,900	13,200	13,483	13,550
◆ 営業利益	1,540	867	2,292	1,657	929		1,018	799	621	700
▲ 親会社の所有者に帰属する当期純利益*	392	200	1,232	953	438		484	161	159	400
営業利益率	10.7%	7.5%	17.8%	13.6%	7.8%		8.6%	6.1%	4.6%	5.2%
一株当たり配当金	¥24	¥16	¥26	¥26	¥26		¥26	¥18	¥18	¥18

* 日本基準では、当期純利益を表示しています。

		J-GAAP						IFRS		
		07/12	08/12	09/12	10/12	11/12	12/12	12/12	13/12	14/12
自己資本当期純利益率(ROE) ^{*1}	%	7.5%	4.7%	2.7%	15.8%	11.8%	5.0%	5.8%	1.6%	1.4%
総資産営業利益率(ROA) ^{*2}	%	9.3%	7.8%	4.8%	12.9%	9.6%	5.2%	5.6%	4.0%	3.0%
自己資本比率	%	45%	40%	42%	46%	48%	50%	47%	51%	54%
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.52	0.77	0.74	0.60	0.57	0.54	0.56	0.50	0.42
営業CF/有利子負債	倍	0.46	0.34	0.30	0.56	0.31	0.31	0.32	0.29	0.27
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	59.35	33.53	17.12	105.52	81.90	37.88	41.90	13.97	13.77
EBITDA ^{*3}	億円	2,555	2,199	1,873	3,084	2,594	1,928	2,000	1,866	1,859

*1 【J-GAAP】 当期純利益/自己資本 (期中平均)
 【IFRS】 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

為替レート		FY2014					FY2015			
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間	1Q	2Q	3Q	4Q
円/ドル	期中平均	102.78	102.16	103.92	114.54	105.85	119.09	121.36	122.23	120.0 ^{*4}
	期末	102.92	101.36	109.45	120.55	120.55	120.17	122.45	119.96	
円/ユーロ	期中平均	140.79	140.07	137.76	143.07	140.42	134.18	134.16	135.98	135.0 ^{*4}
	期末	141.65	138.31	138.87	146.54	146.54	130.32	137.23	134.97	

*4 2015年度の前提

発表日	内容
2月4日	世界最大規模のデザインの祭典「ミラノサローネ」に初出展
3月5日	「ミラノ国際博覧会」の日本館に協賛
3月25日	ベトナムで塩化ビニル樹脂の生産能力を50%増強
4月7日	タイで遮熱性能を高めるLow-E膜コーティングガラスの生産能力を50%増強
4月8日	インドネシアに発電所を建設
4月17日	中国でT F T液晶用ガラス基板の一貫生産体制を実現
4月28日	欧州で自動車用補修ガラス事業を強化 ～ポーランドのNordGlass社を買収～
6月3日	ミラー越しのユニークな情報発信を可能にする「inforverre® MIRROR」の販売を開始
7月14日	液晶テレビ・ディスプレイ向け導光板用ガラスXCV™の販売を開始
9月30日	低融点接着フッ素樹脂「Fluon® LM-ETFE LH-8000」の販売を開始
10月1日	北海道庁の省エネ窓改修にAGCの「アトッチ®」が全面採用 ～北海道省エネルギー・新エネルギー促進大賞も受賞～

予測に関する注意事項

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は旭硝子株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

AGC 旭硝子株式会社

ASAHI GLASS CO., LTD.

〒100-8405

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
新丸の内ビルディング

問合わせ先：広報・IR室

E-mail : investor-relations@agc.com

TEL : +81-(0)3-3218-5096

FAX : +81-(0)3-3201-5390

www.agc.com